

## 2018 年度事業報告 (2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日)

### 〈目標〉

1. 丸岡城国宝化に向けた気運を地域内外で醸成する。
2. 丸岡城周辺のまちづくりのビジョンをつくり、地域や行政と共有する。ビジョン実現に向け、計画しアクションをおこす。
3. 一般社団法人としての土台をつくり、自律した法人運営を目指す。

### 〈概要：事業の経過及びその成果〉

ビジョンが完成した第 2 期は、丸岡自治区に対して概要版の全戸配布、また坂井市長へのビジョン完成報告と説明、福井県知事へビジョン説明として出向くなどビジョンを内外に PR することが主な取り組みとなった。しかし住民への理解度は浸透しておらず、各地区への会員募集時に平行してビジョンの PR 活動を行った。

第 2 期の主要な取り組みとしては、福井県知事への「新ふるさと茶屋事業」の説明を行い採択されて、福井県及び坂井市から「新ふるさと茶屋事業」の補助金の一部が入り事業を始められたこと。それに関連して城小屋ワーキンググループを発足させ活動を開始 7 回に及ぶ打ち合わせにより「城小屋事業計画(案)」を策定した。またビジョンに基づいた丸岡城周辺の賑わい創出として有馬時代の「城見の宴」を再現し開催することが出来た。オープニングセレモニーとして 8 代藩主 有馬道純公が最初の公務の際、その場にいた関係者達に立場の上下を問わず御酒が振舞われたという、歴史に残る出来事を時代劇で演出し住民参加で行った。また、小中高で丸岡城をテーマにした学習を企画して欲しいと教育委員会の方をお願いした。丸岡南中学では 1 年生の総合学習として 5 月に丸岡城に視察に訪れ今年 3 月に平章校でプレゼンを行いました。丸岡高校では美術部生徒によるシャッター絵画の制作、同じく E S S 部による古城まつりに福井大学の留学生に英語での丸岡城紹介、案内する。バイリンガル丸岡城ボランティアガイドなどを実施しました。平章校では丸岡城こども歴史学習会の一環として「お天守ピカピカ運動」を行った。次世代の次々世代に継承するためにも「官民学」の学の部分についても取り組み、早くから丸岡城についての関心を持って貰うように実施した。

気運醸成の取り組みについては、継続事業として住民への情報発信に注力し、フリーペーパーの発行、丸岡城無料登城の特典がついた会員証の発行など取り組み等を実施することができた。この他、丸岡を対外的に発信していくために丸岡人インタビューをウェブサイトで展開するなど、継続的に実施することができた。

第 3 期では、引き続き丸岡町外の会員増、情報発信にも力を注いでいきたい。

## 〈2018 年度事業内容報告〉

### 1. 丸岡城国宝化に向けた気運醸成（丸岡城天守を国宝にする市民の会事業）

#### ①ポロシャツの販売（通年）

- ・ ポロシャツをイベント等で着用し、丸岡城及び丸岡城国宝化、そして当法人ついてアピールした。
- ・ 誰でも着用できるように、一筆啓上茶屋に管理等を委託した。

#### ② ビジョン完成に伴い概要版を丸岡自治区住民への発送（5月）

- ・ ビジョン完成に伴い、ビジョン概要版約 9,800 軒の丸岡自治区住民の家庭に配布した。

#### ③ウェブサイトコンテンツ「丸岡人インタビュー」 3名（9月～2月）

- ・ 丸岡城とその周辺のまちづくりの取り組みを広く発信していくため、当法人ウェブサイト新しく丸岡人インタビューコーナーを設置した。丸岡城に関連する取り組みをしている魅力ある人々をその活動と共に紹介・発信した。

[www.maruoka-kanko.org/simin/interview/](http://www.maruoka-kanko.org/simin/interview/)

#### ④城見の宴（7月～8月）

- ・ お天守前広場を利用し有馬時代の「城見の宴」を再現し丸岡城周辺の賑わい創出を行った。

#### ⑤フリーペーパー瓦版 1回発行（3月）

- ・ 住民に対して丸岡城及び市民の会の活動について PR していくための情報発信として、フリーペーパーを 1 回発行した。丸岡町内に全戸配付した。

#### ⑥丸岡高校美術部生徒によるシャッター絵画の制作（9月）

- ・ 空き家が目立つ今日、シャッター絵画を作成することで街を回遊する観光客等が視覚で楽しめるように丸岡高校美術部に作成依頼し完成した。

タイトルは「お静伝説」

#### ⑦三国・帯のまち流しに参加(9月)

- ・ 「丸岡城天守を国宝にする市民の会」として帯のまち流しに参加、市民の会活動を拡大した。

#### ⑧第 13 回坂井市民文化祭に「国宝丸岡城」の写真展示（10月）

- ・ 市民からの「国宝丸岡城」写真パネルを借用し高棟コミュニティーセンター3 階にて展示した。

### ⑨福井丸岡 RUCK 横断幕（11 月）

- ・ 福井丸岡 RUCK の選手 6 名がブラジル大会日本代表として活躍し銀メダルを獲得。記念に、祝賀横断幕を製作し、次の試合でお披露目を行った。

### ⑩歴まち視察・長浜市/彦根市（11 月）

- ・ 歴史的風致維持向上計画の認定を受けたまちづくりの事例を学び、丸岡城周辺での認定を目指す契機にすると共に、城や歴史文化を活かしたまちづくりについての知見を深め、丸岡での活動に活かす事を目的として実施した。

### ⑪お天守の床みがき（12 月）

- ・ 平章小学校 5 年生 69 人によるお天守の床みがき（歴史学習会）の受け入れ支援を実施した。

### ⑫「内堀五角形内住民居住意識調査 速報報告会開催（1 月）

- ・ 城のまちコミュニティセンター・桜ホールにて開催。

### ⑬城小屋基本設計計画 受理（1 月）

- ・ 福井県・坂井市からの「福井県ふるさと茶屋事業」の補助金を基に（株）ヒヤッカにて設計委託し城小屋基本設計が出来た。

### ⑭城小屋事業計画策定 受理（3 月）

- ・ 福井県・坂井市からの「福井県ふるさと茶屋事業」の補助金を基に（株）PTP にて整備計画を委託し城小屋事業計画書が出来た。

### ⑮丸岡城桜まつりボンボリ広告（3 月）

- ・ 丸岡城桜まつりを盛り上げるためボンボリの協賛協力をした。

### ⑯「丸岡城を国宝へ」の昇り旗を購入（3 月）

- ・ 気運醸成として購入した昇り旗が傷んだ事と丸岡以外にも設置するとの事で 50 セット購入を行った。

### ⑰丸岡まちづくりフォーラム開催（3 月）

- ・ 丸岡城周辺賑わいのまちづくりビジョンについて
- ・ 内堀五角形内居住住民意識調査結果報告
- ・ 加賀市のまちづくり
- ・ パネルディスカッション・今後の丸岡城周辺のまちづくり展望

## 2. 新規事業 新福井ふるさと茶屋整備事業

(事業内容)

事業名：新福井ふるさと茶屋整備事業（福井県、坂井市）

期 間：2年間

内 容：①城小屋をつくる

\*ビジョン施策3の着手

②内堀五角形内の住民意識調査を行う

\*ビジョン施策8住民へのPR

\*ビジョン施策9着手の実現に向けた調査

③アクティビティをつくる

\*ビジョン施策5の着手

予 定：

内容	2018年度	2019年度
①城小屋をつくる	事業計画書の策定、 設計	改修工事 備品購入
②内堀五角形内の住 民の意識調査	意識調査の実施	(将来的に坂井市の施策に反映)
③アクティビティを つくる		アクティビティをつくる

予 算：500万円（2018年度坂井市より補助金）

委託業務先：(株)ピーティーピー

委託業務名称：坂井市ふるさと茶屋整備計画策定業務

委託業務内容：1. 城小屋（仮）事業計画策定  
2. 丸岡城内堀内の住民意識調査

委託金額：3,500,000円

履行期間：2018年8月17日から2019年3月20日まで

### 1. 城小屋（仮）事業計画策定

#### (1) 業務実施内容

- ・丸岡城周辺賑わいのまちづくりビジョン**施策3**“お城ファンの寄り合いの場「城小屋」をつくる“の実現に向け、城小屋事業計画を策定した。
- ・城小屋づくりワーキンググループの支援により7回の会議開催で、「城小屋の基本設計」「運営体制案」「コンセプト」「ネーミング」「運営収支予測」「事業計画（案）」などを決めた。

#### (2) ワーキングメンバー

城小屋ワーキンググループ（12名＋坂井市企画情報課オブザーバー）を立ち上げ進めた。事務局は、PTP吉村氏が務めた。設計及び城小屋事業計画は、理事会の承認を経て完成させた。

## 2. 丸岡城内堀内の住民意識調査

- (1) ビジョンに対する住民の意見を把握する事で、今後の丸岡城周辺地区の居住環境の整備に関する示唆を得ること目的として実施した。
- (2) 実務についてはUDCS（アーバンデザインセンター坂井）と連携している学生によって行われた。
- (3) 結果報告は内堀対象6地区と全対象とした「丸岡まちづくりフォーラム」で発表を行った。

委託業務先 : (株) ヒヤッカ

委託業務名称 : 坂井市ふるさと茶屋整備計画策定業務

委託業務内容 : 城小屋（仮）設計業務

委託金額 : 1,500,000 円

履行期間 : 2018年9月1日から2019年3月20日まで

## 3. 法人運営

- ・ 理事会を12回開催し、事業推進の議論と決議、事業進捗共有、正会員の承認等を行い、法人運営を行った。
- ・ 理事会開催日は次のとおり。  
4/4、5/9、6/6、7/4、8/8、9/5、10/10、11/14、12/5、1/9、2/6、3/6
- ・ 理事長が中心となり、丸岡町内の住民や町内会に声かけをし、賛助会員への加入を広く募った。
- ・ ウェブサイトを一般社団法人用に修正し、会員の募集等をウェブサイトから行えるようにした。
- ・ 固定電話、インターネットを導入し、事務所機能を整えた。  
\* 来期（令和元年は新事務所に移転予定）